

山本講師の卓越した合格理論!

「山本式記憶法」で法律初学者を短期合格へと導きます!

司法書士受験生に絶大なる支持を得ている受験本

「山本浩司のオートマシステム」の著者、**山本浩司が直接指導!**

法律初学者にもわかりやすい!と今、受験生の絶大なる支持を得ている受験本「山本浩司のオートマシステム」を基本テキストとして使用し、講義を実施します。また、著者本人である山本浩司講師が直接指導しますので、わずか6ヵ月で合格した山本浩司講師自らのノウハウを直接受けることができます。

覚えようとしなくても覚えられる!そして忘れない!

「山本式記憶法」で**短期合格を目指せます!**

山本オートマチックは「どうしたら記憶できるのか」を重視した講義を実施します。ただ闇雲に講義を聞き、暗記するだけではなく、法律を理解しながら学習することができます。わかりやすい日常の例なども用いながら、自然に理解し、そして記憶できる技法で短期合格へと導きます。

初学者も安心!

大人気の受験本「山本浩司のオートマシステム」で学習できます!

今までの受験本とはまったく異なるコンセプトで作られたテキスト「山本浩司のオートマシステム」。このテキストは法律用語をいったん身近な用語に置き換え、著述が進むごとに本来の正確な定義に至るように工夫されています。この学習法が法律初学者にとって最も合理的な学習法であり、全体像をしっかりと理解しながら学習することができます。

インプットとアウトプットを一体化!

学習の合理化と合格レベルまでの**時間を短縮します!**

講義(インプット)の段階から過去問を解いていく(アウトプット)、「インアウト」一体型の講義を行うことで、学習の効率化を図り、合格レベルまで達する時間を短縮することができます。講義の段階から過去問を解いていくことにより、学習内容の中でどこが本試験において重要な論点なのかという本試験での「急所」が早期にわかり、効率的に学習することができるようになります。

試験に合格するためには戦略が大切!**受験テクニックも伝授する、**
「1.5年総合本科生プラス・1年総合本科生プラス」新規開講!

受験は合格が戦略目標です。いかに学習対象への努力を重ねても、かんじんな学習対象の選択を誤れば、合格には遠回りを余儀なくされることになります。合格するためには何を捨てるか、これが「戦略」であり、そのためには取捨選択が正確であるという戦略眼の養成が必要です。新規開講する「1.5年総合本科生プラス・1年総合本科生プラス」に含まれる「本試験テクニカル分析講座」では本試験に合格する「戦略」を伝授します。

「山本式記憶法」で学習の 合理化と効率化を実現する 戦略的カリキュラム

2013年 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 2014年 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月

基礎力養成期

合格力養成・完成期

講義形式

☆1.5年本科生専用
＜マイナー科目編＞
【全14回・3時間／1回】
刑法(8回)、憲法(6回)

講義形式

①基礎講座＜主要4科目編＞
【全86回・3時間／1回】
民法・不動産登記法(57回)、商法・商業登記法(29回)

合格するためにはマイナー科目も大切な得点源です。「刑法」、「憲法」を1.5年本科生専用で学習済みの方は、同一科目の講義を飛ばすことで、2014年の2月～3月に自由な学習プランを組むことができます。



スタジオ収録したクリアな講義映像を視聴していただきます。この講義では「合格するための受験テクニック」をあますことなく伝授します。

●1.5年本科生のポイント!

合格するためにはマイナー科目は重要な得点源です。しかし、マイナー科目は主要4科目は多くの学習時間を割けられないため、初学者の場合、本試験までに学習が終らず基準点クリアを逃す原因となることも少なくありません。そのため、計画的に効率よく学習することが求められます。「1.5年本科生」は従来の「刑法」、「憲法」の学習時期を見直すことで、個々の受験生に合った選択肢を増やすことが可能になりました。

学習が進んだ2014年2月～3月頃というのは、多くの受験生が時間のやりくりで苦労する時期です。「1.5年本科生」では余裕を持って学習をすすめていただくために、通常、主要4科目の後に学習している「刑法」、「憲法」を早期に学習し、基礎講座マイナー科目編「刑法」、「憲法」は確認程度に留めることで受験生のみなさんがそれぞれの状況に合わせて学習スケジュールを見直すことが可能になります!

①答案練習会を利用してアウトプットの回数を増やす。

総合本科生プラス・総合本科生にはジャンプ答練が含まれていますが、一発合格者の中にはジャンプ答練以前に実施されている早稲田合格答練を別途受講される方もいます。答練を並行受講することで、解答スピードを上げるための時間感覚が養えます。また「成績表」という見える形で中上級者との実力差を客観的に確認することができることも利点です。

②もう一度、「刑法」、「憲法」の講義を受ける。

基礎講座マイナー科目編の民事訴訟法、民事執行法、民事保全法、供託法、司法書士法のほか、刑法、憲法を初めて学習する「1年本科生」と一緒に講義を受けることも可能です。

午後の試験で出題される記述式試験の対策講座です。問題を通して、**基本的な知識、考え方をしっかりと押さえていきます**。特殊な問題の知識を追うのではなく、基本的な事項をしっかりと学習し、記述式の合格水準に達する力を養成します。

主要4科目は週1～2回の講義ペースで実施。司法書士試験のベースとなる4科目の**基礎知識をじっくり学習、理解**することができます。また、テキストには適宜、過去問などの参考問題を掲載しているので、早期に本試験の重要論点を把握でき、効率的な学習を可能にします。

講義形式

②基礎講座＜マイナー科目編＞
【全34回・3時間／1回】
民事訴訟法・民事執行法・民事保全法・供託法・司法書士法(20回)、刑法(8回)、憲法(6回)

講義形式

③オートマチックシステム記述式講座
【全25回・3時間／1回】
不動産登記法(14回)・商業登記法(11回)

講義形式

⑤本試験
テクニカル
分析講座(注)
【全10回・約3時間／1回】



演習→解説講義

④演習【全9回・3時間／1回】
択一式科目

答練→解説講義

⑥早稲田
合格答練
ジャンプ答練
【全8回】
※解説講義あり

択一式の各科目の講義が終了した段階で、科目ごとに**本試験形式の問題を解く演習を実施**します。理解度を確認できるとともに、早い段階から本試験形式の問題を解くことにより、実戦力を身につけていきます。

全国公開模試の第1回は基本的問題を、ジャンプ答練・全国公開模試の第2・3回は本試験レベル、本試験予想問題を出題します。得てきた知識を合格できる知識に磨きあげます。

全国公開模試の解説講義を実施します。この解説講義を受講することにより、知識の再確認と重要論点を押さえることができ、**全国公開模試を最大限有効に活用**できます。

模試
⑦全国公開模試
【全3回】

解説講義
⑧全国公開模試
解説講座【全3回】

INPUT

OUTPUT

平成26年度 司法書士筆記試験

▶1.5年総合本科生プラス★12345678

▶1.5年総合本科生★1234678

▶1.5年本科生★1234

▶1年総合本科生プラス12345678

▶1年総合本科生1234678

▶1年本科生1234

(注)「本試験テクニカル分析講座」はeボードを使用したスタジオ収録の講義となっており、教室講座でお申込みの方も、「本試験テクニカル分析講座」は個別DVD講座(DVDルームで視聴)での受講となります。

※「1.5年本科生専用＜マイナー科目編＞刑法・憲法」、「基礎講座＜主要4科目編＞＜マイナー科目編＞」、「オートマチックシステム記述式講座」、「演習」は教室講座(ライブ講義)となります。

※1.5年総合本科生・1年総合本科生・1.5年本科生・1年本科生のカリキュラムには「本試験テクニカル分析講座」は含まれておりません。

※1.5年本科生・1年本科生のカリキュラムには、「本試験テクニカル分析講座」のほか、「早稲田合格答練ジャンプ答練」、「全国公開模試」、「全国公開模試解説講座」は含まれておりません。

※「早稲田合格答練ジャンプ答練」は解説講義が含まれます。「早稲田合格答練ジャンプ答練」、「全国公開模試」、「全国公開模試解説講座」の詳細は2014年1月発行予定の案内書をご覧ください。

試験傾向を徹底分析した『テキスト』!

基礎講座<主要4科目編><マイナー科目編> 使用テキスト

インプットとアウトプットを一体化した効率的な学習体系を構築!

わずか6ヵ月で合格した著者の記憶法の全てが、ここに!

山本浩司の オートマシステムシリーズ

【山本浩司著 早稲田経営出版】

「山本浩司のオートマシステム」は「インアウト」と「記憶法重視」で効率的な学習を可能にします。「インアウト」とはインプットの段階で過去問を解くことで、インプットの段階から出題パターンを知ることができ、合格レベルまでの時間を短縮できるというもので、「記憶法重視」とはどうしたら記憶できるか、という視点で書かれているので読者は読むだけで山本式記憶法を体感できる、という2つの特徴をもっています。この2つの方法による学習で自動的に合格に必要な学習法を本書で体感することができます。



※テキストの表紙デザインは変わる場合があります。

第10章

危険負担についての補足

本章では、本シリーズ民法1巻1部基礎編の記述を発展させて、危険負担についての補足説明をします。
基礎編を理解してから勉強すると理解が深まります。しかし、基礎がわからずに読むと頭が混乱します。

【用語解説】→ 危険負担
買付契約において一方の債務が債務者の責に帰するところの事由により履行不能となり消滅した場合に他方の債務が消滅するかという問題。
債務者主義……他方の債務が消滅する。
債権者主義……他方の債務が存続する。

【事例】
Xはその所有する家屋をYに売却する契約をした。
1. Xが引渡しを遅滞している間に地震により家屋が焼失した。XはYに対し損害賠償債務を負うか。
2. Yの代金支払債務は存続するか。

1について
地震による焼失だから、そのこと自体は不可抗力で、Xが引渡しを遅滞しているにもかかわらず、全体としてXに過失があったことがあって、本事例は債権者主義の適用がされる。

2について
上記のとおり債権者主義に過失があるが、Xの目的物の引渡しと消滅は1で既に発生していた。したがって、Yの代金支払債務は存続する。

記憶法のルールに乗って理解

具体的な事例を用い、法律のコトバをいったん身近な用語に置き換え、記述が進むごとに本来の正確な定義に至るように記載しています。

初学者も安心の用語解説

日常用語とは異質で独特な法律用語をただ解説するだけでなく、イメージしやすく解説しています。

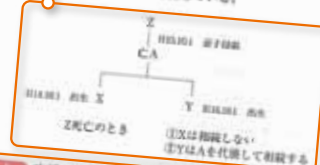
理解を促進する図解

適宜図解を挿入しているので、イメージにくい複雑な法律関係を視覚的に理解できます。

1について
血縁関係は生じません。
養子の血縁(乙)と養親(甲)の間には、法定血縁関係が生じません。

2について
代養関係は生じません。乙は甲の血縁ではないからです。

参考
代養関係に関する民法887条2項の要旨を以下に挙げてみる。
「被相続人の子が、相続の開始以前に死亡したときは、その妻の子がこれを代養して相続人となる。ただし、被相続人の直系卑属でない者は、この限りでない。」
上記の条文中、子の子であっても、被相続人の直系卑属でない者は、代養関係の子の子の存在を指している。



【コラム】養親との関係
養子縁組をした場合に、養子と養親との関係はどうなるか?
養子が、未成年であれば、養親が親権者となる。
しかし、養子縁組をしても、養子と養親の血縁関係は切れるわけではない。
養子の戸籍には、養父母と養子の記載がされる。確定ならず血縁1親等の関係が継続する。つまり、養子は、養父母の相続人でもあり、養父母の相続人にも該当することとなる。

【参考問題】
1. 養子縁組(特別養子を除く)をすると、養子とその実方の親との養子関係は消滅する。
2. 養子縁組(特別養子を除く)をすると、養子およびその血縁と養親およびその血縁に法定血縁関係が生じる。

『山本式記憶法』

本文は「ですます調」で、コラムなどは「である調」の文体をあえて混合させて記載し、メリハリをつけ記憶に残りやすくしています。

その項目に必要なアウトプット(問題)も網羅

参考問題を適宜掲載し、単なるインプットのテキストではなく、その項目に必要なアウトプット(問題)も掲載。一体化することで立体的な知識が身につきます。

オートマチックシステム記述式講座 使用テキスト

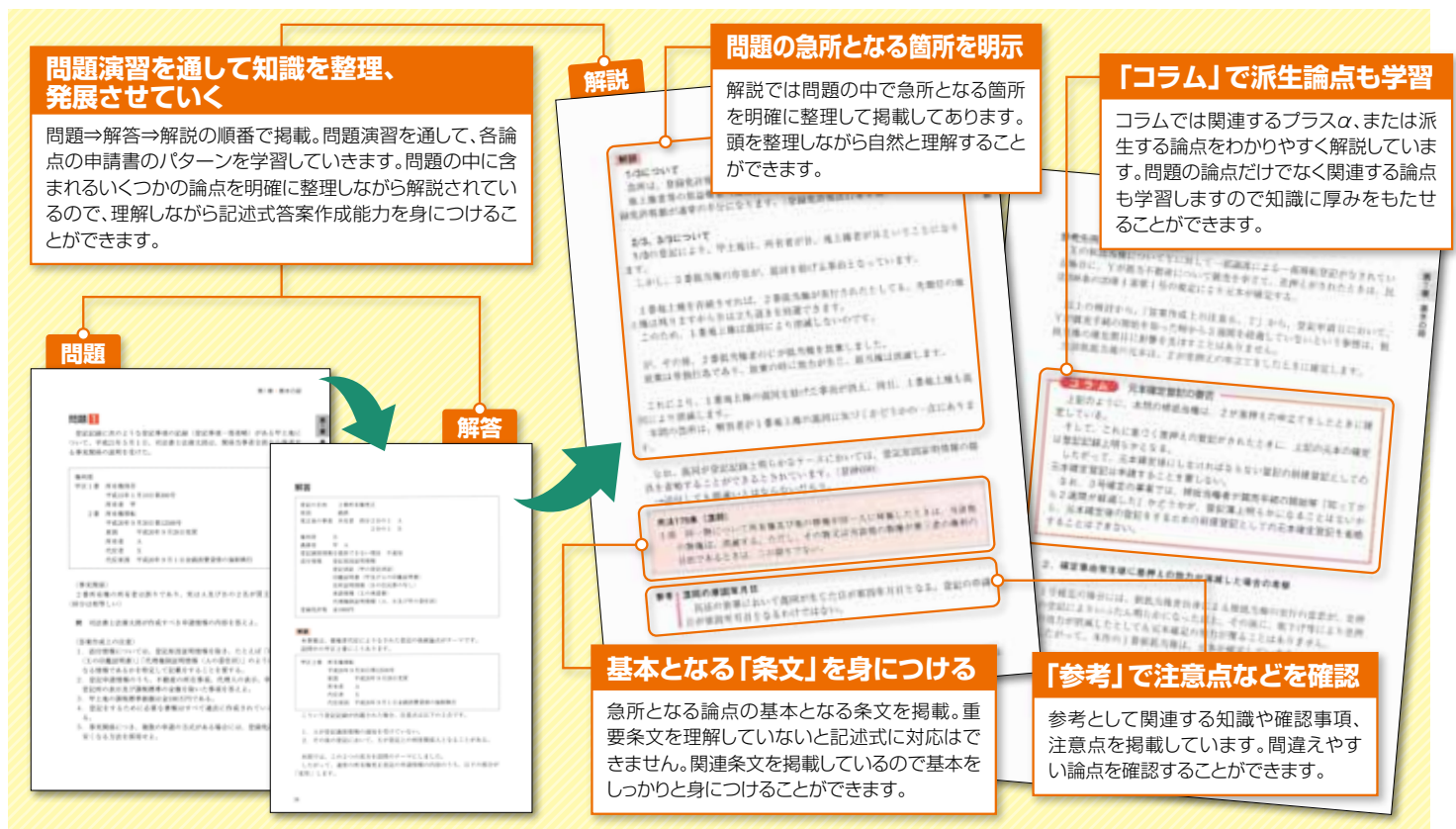
記述式対策は「オートマチックシステム記述式講座」のみで十分と
平成24年度 司法書士筆記試験総合2位(午後の部記述式単独でも2位)合格者がお勧め!

山本浩司の オートマシステムシリーズ<記述式>

オートマチックシステム記述式講座のメインテキスト「山本浩司のオートマシステム<記述式>」は、基本・応用などレベル別に構成されており、段階を追って無理なく記述式を攻略することができます。「知識量」を追い求めるのではなく、合格水準に達するための「考え方」重視の教材です。



※テキストの表紙デザインは変わる場合があります。



みるみるわかる! 不動産登記法・商業登記法

山本浩司著「みるみるわかる!不動産登記法」、「みるみるわかる!商業登記法」をサブテキストとして使用します。

イラスト入りで初学者にもわかりやすく理解でき、楽しんで登記法の基礎を理解することができます。

※テキストの表紙デザインは変わる場合があります。

本試験テクニカル分析講座 使用テキスト



本試験における「解法テクニック」を伝授! 『山本浩司のオートマシステム 総集編 短期合格のツボ』

わずか6ヵ月で合格した山本浩司講師が本試験における「解法テクニック」を直接伝授します。択一式における正解の肢を効率よく見極める方法や受験生の多くが苦手とする学説問題の解法、また時間配分など合格のための解法テクニックを身につけます。また、この講座では85インチのディスプレイで画面を映し出すeボードを使用し、専用スタジオで収録された講義をご提供します。

※本試験テクニカル分析講座は「1.5年総合本科生プラス・1年総合本科生プラス」をお申込みの方が受講いただけます。
※テキスト写真は2013年版です。受講の際は2014年版をお渡しいたします。



短期合格を追求した『効率的カリキュラム』!

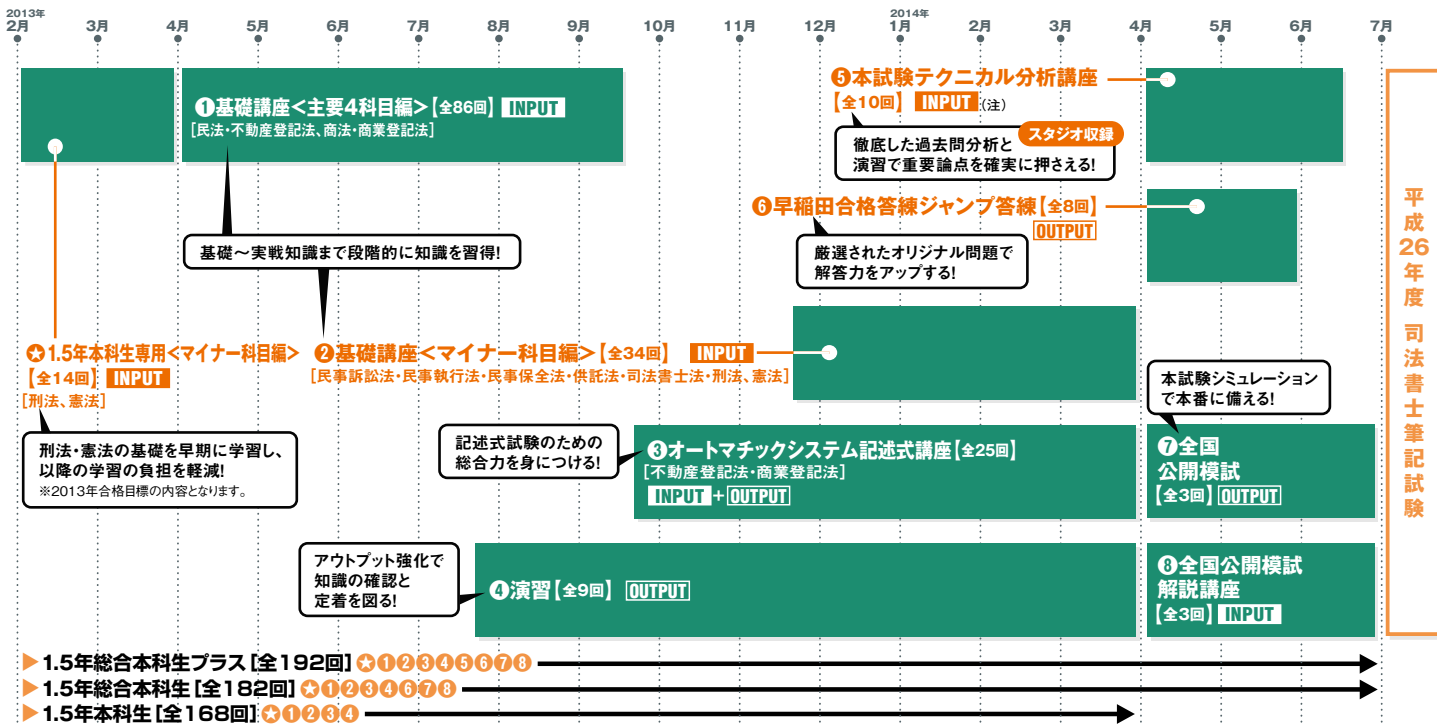
カリキュラム

1.5年総合本科生プラス

1.5年総合本科生

1.5年本科生

1.5年本科生は比較的学習が後回しになるマイナー科目の「刑法・憲法」を最初に学習することにより、以降に学習する他の科目の負担を軽減することができますので、早期に学習を始めてライバルに差をつけたい方に最適なコースです。



(注)教室講座でお申込みの方も「本試験テクニカル分析講座」は個別DVD講座(DVDルームで視聴)での受講となります。

※「1.5年本科生専用＜マイナー科目編＞刑法・憲法」、「基礎講座＜主要4科目編＞＜マイナー科目編＞」、「オートマチックシステム記述式講座」、「演習」は教室講座(ライブ講義)となります。

開講一覽

 マークのついた講座は教育訓練給付制度の指定講座です。
対象：1年本科生（1年コース）

通学講座

教室講座

□開講地区…水道橋校

1.5年総合本科生プラス	2月開講①	13.2/ 5	18:30~21:30
1.5年総合本科生	2月開講②	2/26	18:30~21:30 ●
1.5年本科生	4月開講	4/13	10:00~13:00
1年総合本科生プラス	5月開講	5/ 1	※より随時視聴可★
1年総合本科生	6月開講	6/ 1	※より随時視聴可☆
1年本科生			

●印:「1.5年本科生専用〈マイナー科目編〉
刑法(2013年合格目標)」については
個別DVD講座での受講となります。

★印:「基礎講座(主要4科目編)民法・不動産登記法1～20回」については個別DVD講座での受講となります。

☆印:「基礎講座(主要4科目編)民法・不動産登記法1～57回」については個別DVD講座での受講となります。

個別DVD講座

□開講地区…札幌校、仙台校、水道橋校、新宿校、池袋校、渋谷校、八重洲校、立川校、中大駅前校、町田校、横浜校、大宮校、津田沼校、名古屋校、京都校、梅田校、なんば校、神戸校、広島校、福岡校
※その他TAC提携校でも開講している校舎もございます。詳細は直接提携校にお問い合わせください。

1.5年総合本科生プラス	1年総合本科生プラス
1.5年総合本科生 '13.2/12(火)～視聴開始	1年総合本科生 '13.4/23(火)～視聴開始
1.5年本科生	1年本科生

【DVDルーム時間帯】①9:30～12:30 ②12:30～15:30 ③15:30～18:30 ④18:30～21:30
※上記①～④の時間帯から選択、予約の上視聴。※日曜日は④の時間帯はございません。

通信講座

 DVD通信講座

1.5年総合本科生プラス	1年総合本科生プラス
1.5年総合本科生 '13.2/19(火)～発送開始	1年総合本科生 '13.4/23(火)～発送開始
1.5年本科生	1年本科生

 Web通信講座

1.5年総合本科生プラス	1年総合本科生プラス
1.5年総合本科生 '13.2/12(火)～配信開始	1年総合本科生 '13.4/23(火)～配信開始
1.5年本科生	1年本科生

通常受講料

教材費は受講料にすべて含まれています!

（六法・過去問題集等は除く）

コース名	回数	通学講座		通信講座	
		教室講座	個別DVD講座	DVD通信講座	Web通信講座
1.5年総合本科生プラス (山本オートマチック)	全192回	¥518,000	¥518,000	¥528,000	¥488,000
1.5年総合本科生 (山本オートマチック)	全182回	¥488,000	¥488,000	¥498,000	¥458,000
1.5年本科生 (山本オートマチック)	全168回	¥458,000	¥458,000	¥468,000	¥428,000

コース名	回数	通学講座		通信講座	
		教室講座	個別DVD講座	DVD通信講座	Web通信講座
1年総合本科生プラス (山本オートマチック)	全178回	¥518,000	¥518,000	¥528,000	¥488,000
1年総合本科生 (山本オートマチック)	全168回	¥488,000	¥488,000	¥498,000	¥458,000
1年本科生(1年コース)  (山本オートマチック)	全154回	¥458,000	¥458,000	¥468,000	¥428,000

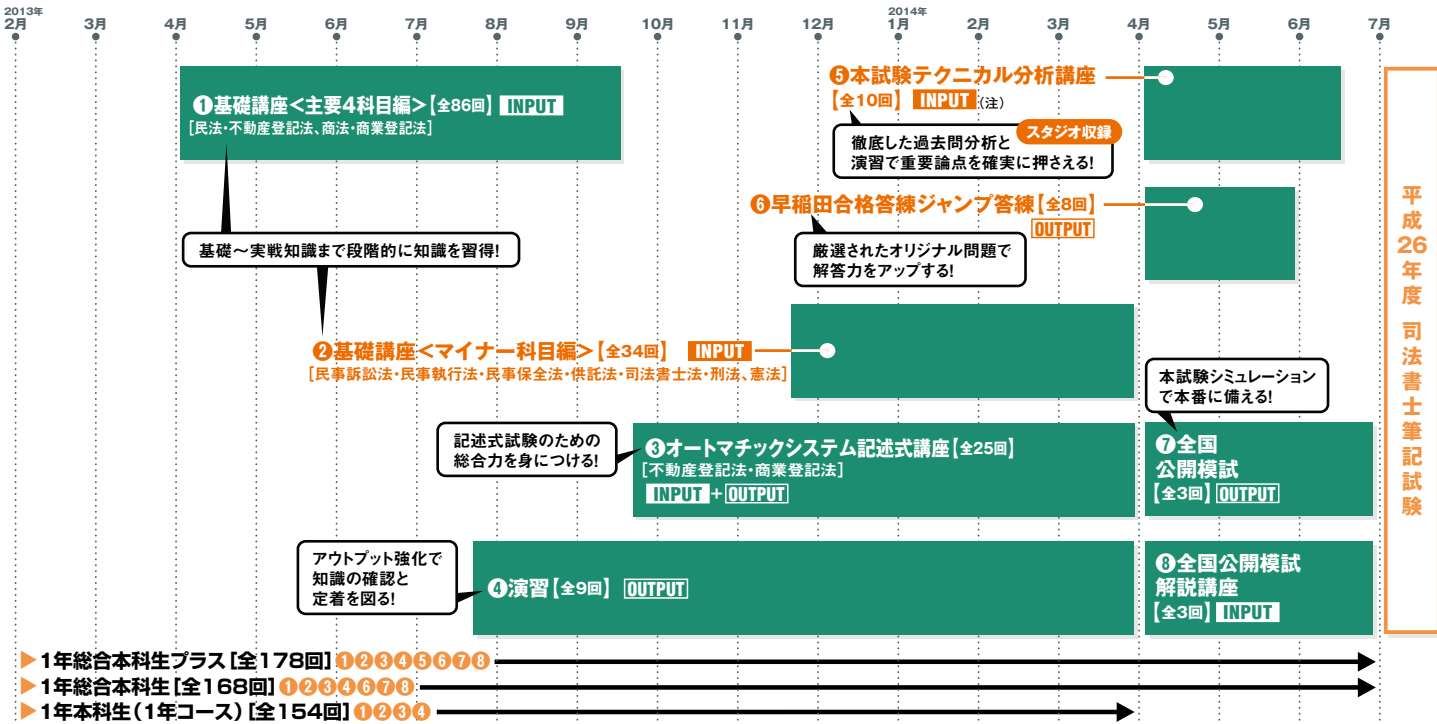
※0から始まるTAC会員番号またはWセミナー会員番号をお持ちでない方は、受講料のほかに別途入会金¥10,000(5%税込)が必要です。会員番号についてはTAC各校までお問合せください。

※受講料には消費税(5%税込)・教材費が含まれます。 ※教育訓練給付制度対象コースは、1年本科生(1年コース)です。なお、通学講座の場合、4月開講が対象です。

1年総合本科生プラス 1年総合本科生 1年本科生(1年コース)

短期合格を狙う人気の1年本科生の特別カリキュラム(山本オートマチック)が4月から開講します。
インプットとアウトプットを一体化した効率的な学習体系を構築した「山本式記憶法」で合格力を身につけます。

教育訓練給付制度指定コース有り
対象コース:1年本科生(1年コース)



(注) 教室講座でお申込みの方も「本試験テクニカル分析講座」は個別DVD講座(DVDルームで視聴)での受講となります。
※「基礎講座<主要4科目編>」「基礎講座<マイナー科目編>」「オートマチックシステム記述式講座」「演習」は教室講座(ライブ講義)となります。

配付教材一覧

講座名	テキスト名等	15年・1年総合本科生プラス (山本オートマチック)	15年・1年総合本科生 (山本オートマチック)	15年・1年本科生 (山本オートマチック)
①基礎講座<主要4科目編>	山本浩司のオートマシステム 民法I	1冊	1冊	1冊
	山本浩司のオートマシステム 民法II	1冊	1冊	1冊
	山本浩司のオートマシステム 民法III	1冊	1冊	1冊
	山本浩司のオートマシステム 不動産登記法I	1冊	1冊	1冊
	山本浩司のオートマシステム 不動産登記法II	1冊	1冊	1冊
	山本浩司のオートマシステム 会社法・商法・商業登記法I	1冊	1冊	1冊
	山本浩司のオートマシステム 会社法・商法・商業登記法II	1冊	1冊	1冊
②基礎講座<マイナー科目編>	山本浩司のオートマシステム 民事訴訟法・民事執行法・民事保全法	1冊	1冊	1冊
	山本浩司のオートマシステム 供託法・司法書士法	1冊	1冊	1冊
	山本浩司のオートマシステム 憲法	1冊	1冊	1冊
	山本浩司のオートマシステム 刑法	1冊	1冊	1冊
③オートマチックシステム記述式講座	山本浩司のオートマシステム 不動産登記法[記述式]	1冊	1冊	1冊
	山本浩司のオートマシステム 商業登記法[記述式]	1冊	1冊	1冊
	みるみるわかる!不動産登記法	1冊	1冊	1冊
	みるみるわかる!商業登記法	1冊	1冊	1冊
④演習	問題冊子	9回分	9回分	9回分
⑤本試験テクニカル分析講座	2014年版山本浩司のオートマシステム総集編短期合格のツボ	1冊	—	—
⑥早稲田合格答練ジャンプ答練	問題・解説冊子	8回分	8回分	—
⑦全国公開模試	問題・解説冊子	3回分	3回分	—
⑧全国公開模試解説講座	レジュメ	3回分	3回分	—



※テキストの表紙デザインは変わる場合があります。
※写真は配付教材の一部です。
※DVD通信講座は講義DVDが発送されます。
Web通信講座の講義はインターネット上での配信となります。
※①②③⑤の各テキストは、最新版を使用します。